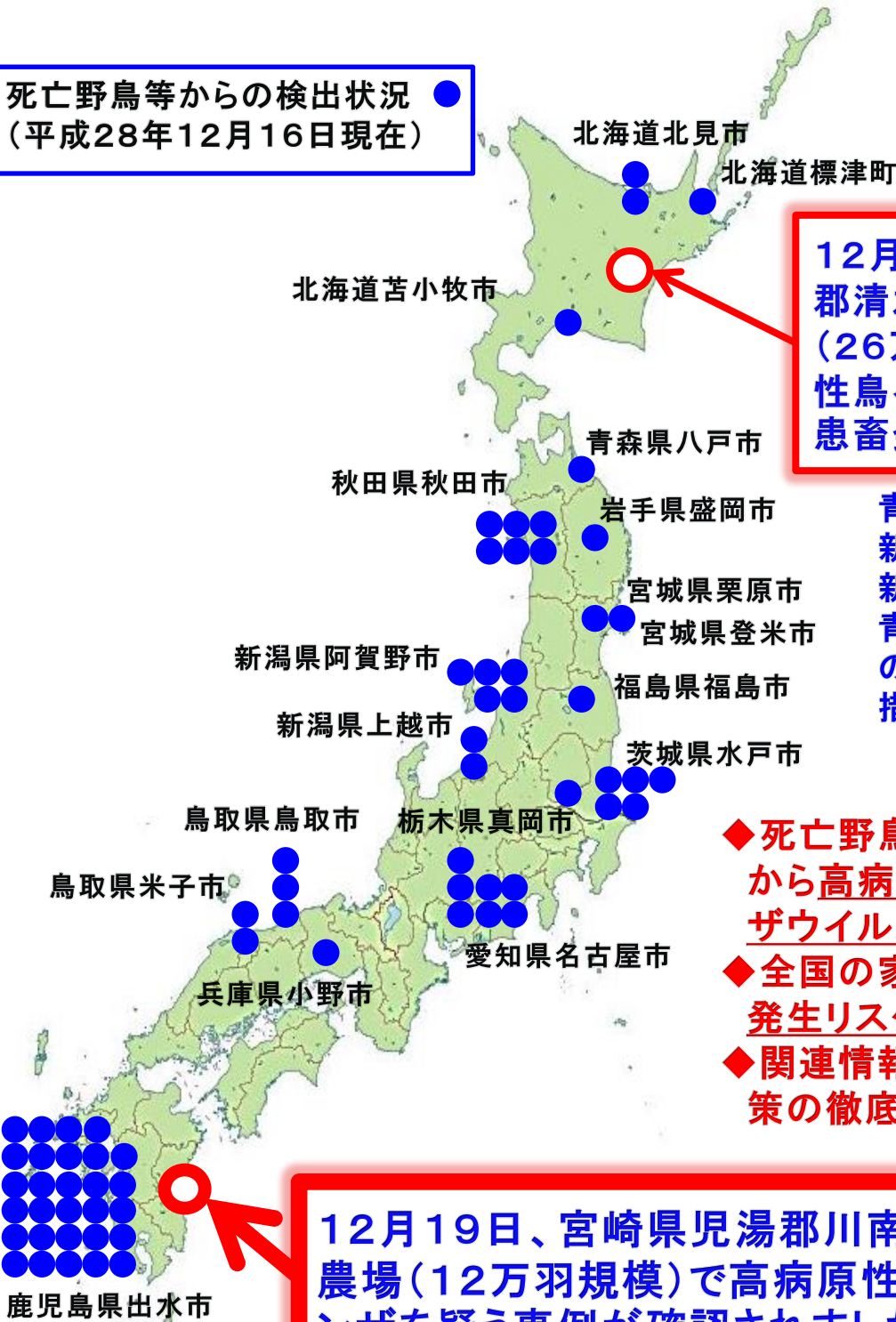


# さらに新たな家きん飼養農場で 高病原性鳥インフルエンザ発生の疑い

死亡野鳥等からの検出状況  
(平成28年12月16日現在)



12月16日、北海道上川郡清水町の採卵鶏農場(26万羽規模)で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜発生

青森県1例目(フランス鴨)  
新潟県1例目(採卵鶏)  
新潟県2例目(採卵鶏)  
青森県2例目(フランス鴨)  
の発生については防疫措置は完了しています

- ◆ 死亡野鳥や動物園飼育鳥等から高病原性鳥インフルエンザウイルス等を継続して検出
- ◆ 全国の家きん飼養農場での発生リスクが非常に高い状況
- ◆ 関連情報把握と発生予防対策の徹底をお願いします。

12月19日、宮崎県児湯郡川南町の肉用鶏農場(12万羽規模)で高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました